

# お茶新聞

2013年  
27号

発行元  
亀山市辺法寺町  
811  
市川大楽園製茶  
  
電話  
0595-85-0321  
FAX  
0595-85-3005

## 桜は早かった、新茶はいつだ？

市川大楽園製茶キャフクター  
電山のおっちゃんです。

何度が当店のお茶のパッケージやチラシにも登場し、名前を電山のおっちゃんとして正式に当店のキャフクターになりました。由来はもつ5年以上前、ゴールデンウィークに新茶のお茶詰めを手伝いに来ていた姪っ子が落書きをしていたのが始まりで、ぬいぐるみを作ってくれた人も現れ、自然と親しまれてきました。キャフクターにはしつかりしたコンセプトが必要「な」と言っていた私、店長、市川泰三(も)姪の絵のセンスを認め公式キャラにすることにしました。これからです、登場するようになるでしょう。みなさんどうぞよろしくお願いします。



電山のおっちゃん

### 新茶だより

桜の開花の早いときには新茶の時期も早くなるといえます。桜が長く持てば平年通り、早く散るとが早くなるという人もいます。ひと言に新茶の時期と言っても、私がお茶をやっている二十年の間で一番早く工場を動かしたのは四月二十六日一番遅かったのは五月八日です。一週間ぐらいの違いがあります。私としては、仕事を立て込むのであまり早くないほうがいいと思います。今年は今のとこ暖かな陽気ではありませんが、三重県では平年並みの時期になるのではと私は予想しています。



### 電山紅茶復活プロジェクトについて。

電山紅茶のプロジェクトが始まっています。今、日本中で国産紅茶づくりが盛んですが、電山は戦後紅茶づくりでは何年も続けて辺法寺町の川戸さんが農林大臣賞を受賞するなど隆盛を極めていました。輸入が解禁になると、外国産紅茶に押されて、国産紅茶は衰退していききました。そんな電山紅茶を耕作放棄地からべにほまれ品種を探し出すところから始めて、昨年からはグループで紅茶製造にとりかかりました。さらにネクスコ中日本との事業提携をして、耕作放棄地を開墾しました。そのプロジェクトで製造の研修をする中、当店の電山紅茶ティーバッグは生まれました。当店の紅茶品種「べにふうき」で造られた飲みとコクのさっぱりとした味が魅力です。今年も夏から紅茶づくりが始まります。



市川大楽園製茶の  
電山紅茶。  
少しずつ売れ始めました。  
3g×10個入り 600円

### 減農薬に取り組んでいます。

さらに安心安全なお茶をつくることを目指して、特別栽培農産物という認証を目指して、二年前から減農薬に取り組んできました。化学肥料と農薬を慣行栽培の半分減らすというものです。電山茶農業協同組合の方に確認者となつていただき、昨年からは市川大楽園製茶のお茶は基準を満たした「特別栽培農作物」となっております。今後は順次表示もしていきたいと思っております。特別なことはしていませんが、使用する農薬を選別し時には茶畑に虫が付いても我慢しました。想像以上に厳しいものがあつて、畑によっては害虫が発生して被害を受けた茶畑も出ました。いきなり全部の茶畑で取り組むというのは無茶だったかなとは思いました。が、一年でも早く認証取得をしたかったので、思い切りました。私としてはお客様のもとめるものを造りたいの思いでした。これからは毎年減農薬とおいしいお茶づくりが両立できるようなうまいお茶を造りたいと思っております。